



12月になりました

今年はけっこういつまでも暖かいなあと思っていましたが、12月に入り急に気温が下がって冬の気候になりました。体調を崩さないように、しっかりと管理していきましょう。

11月の1回目の進路懇談会では、「第4回実力テストと期末テストの結果、そして2学期の成績を見て、私立高校や公立高校の特別選抜でどこの高校にするのか決めていきましょう。」という話になった人が多かったですが、テストの結果はどうでしたか？ そして、9月のチャレンジテストの結果も返ってきましたね。

来週13日から2回目の進路懇談を行いますので、おうちの人としっかりと相談して、自分に合った進路が獲得できるようにしてください。

さて、進路に向けての取り組みとして、右のような「進路・面接シート」というものを書いてもらっています。

先生が、高校に提出する「調査書」(いわゆる内申書)を書く際に、記入してもらった長所や特技・趣味・部活動などの成績を参考にしますが、**みなさんにとて重要なのは下半分、そして裏面です。**

高校受験の際には、**面接**がある学校があります。そして公立高校の場合には、すべての学校で「**自己申告書**」の提出が求められます。そのような時に、「なぜ自分が、この学校を選んだのか？」ということを、明確に話したり、書いたりできなければなりません。

また、中学校生活3年間の集大成として、**卒業文集**の製作にも取り組んでいます。そして来週には、**校長面接**もあります。その際に、中学校で取り組んだこと・将来のことなど、自分の言葉できちんと説明できるようにしておかないと、相手には伝わりません。**この機会にしっかりと考えていきましょう。**

《3年生 進路・面接シート》				
3年 組番	ふりがな 名前			
住所	-			
生徒会活動 学級委員 教科係 実行委員など	1年 前期	2年	3年	
●クラブ活動 部	(活動・成績など)			
●特技 ●実績	(例: 挑戦・技術 (例: 演説3級、書道初段、けんだま名人))			
●中学校生活で特に印象に残っていること				
●高校生になったらやりたいこと				
●将来の目標・夢・尊敬する人				
●自分の長所・短所				
●希望進路 私立高校 公立高校 就職その他	高校	科	コース	科

12/13(火)・15(木)・16(金) 校長面接

入試に向けて、校長先生が面接の練習をしてくださいます。面接がない高校もありますが、面接のマナーを身につけること、そして「自分がなぜその高校を志望するのか」・「中学校で頑張ったこと」・「高校で何をしたいのか」・「自分の長所」、というようなことを整理し、他者に伝えられるようにすることはとても大切なことです。しっかりと準備をして臨みましょう。

進路懇談会と、その後について

12月13日(火)～19日(月)の日程で行われる進路懇談会で、受験する私立高校を決めます。その後の手続きについて説明します。

1. 私立高校の願書を取りに行きましょう。

冬休み中に、あるいは懇談の週の曜日からでも、直接自分の足で高校まで行き、願書をもらって来てください。WEB出願の高校も多いですが、そうでない場合、できれば2部もらっておけば書き損じなどのことを考えれば安心できます。

また、高校までの交通機関や道程をしっかりと覚えておき、願書出願時そして入試本番当日に道に迷わないように下見をしておくという意味もあります。

2. 私立高校の願書を担任の先生に提出してください。

もらってきた書類をよく読み、願書を鉛筆(シャーペン)で薄く下書きして、担任の先生へ提出してください。担任の願書下書き提出締め切りは、3学期の始業式の1月10日(火)ですが、すでに受験予定校の願書を持っているという人は、この2学期中に提出してもらって結構です。(WEB出願の場合は、受験料決済の前に「入力確認」のページが出ますので、それをプリントアウトして提出してください)

提出する時は願書・調査書だけでなく、パンフレットなども含めて全て(袋ごと)提出してください。(袋には名前を記入)

出願時に必要な受験料(振込書)・受験票・電算カード・切手代の有無・通知用封筒・願書提出期間・発表日などなど、全て先生たちで確認します。早めに提出してくれた方が、担任の先生は助かります。

保護者の皆さんへ

いよいよ卒業後の進路を決定していかなければならない時期となっていました。12月の進路懇談会では、2学期に行った実力テストと、2学期終了時点での成績をもとに、**私立高校および公立高校の特別選抜の受験校について決定**したいと考えています。

懇談会の前にご家庭で、お子さまとしっかりとお話を聞いていただければと思います。ご多用のところとは思いますが、よろしくお願ひいたします。

